

様式第2（第8条関係）

事業計画書

No. 1

（つつじ補助金・くすのき補助金）

①事業の区分 (該当する事業にチェック☑)	(1) 保健、医療又は福祉の増進を図る事業	<input type="checkbox"/>	(11) 国際協力を行う事業	<input type="checkbox"/>
	(2) 社会教育の推進を図る事業	<input type="checkbox"/>	(12) 男女共同参画社会の形成の促進を図る事業	<input type="checkbox"/>
	(3) まちづくりの推進を図る事業	<input checked="" type="checkbox"/>	(13) 子どもの健全育成を図る事業	<input type="checkbox"/>
	(4) 観光の振興を図る事業	<input type="checkbox"/>	(14) 情報化社会の発展を図る事業	<input type="checkbox"/>
	(5) 農山漁村又は中山間地域の振興を図る事業	<input type="checkbox"/>	(15) 科学技術の振興を図る事業	<input type="checkbox"/>
	(6) 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る事業	<input type="checkbox"/>	(16) 経済活動の活性化を図る事業	<input type="checkbox"/>
	(7) 環境の保全を図る事業	<input type="checkbox"/>	(17) 職業能力の開発又は雇用機会の拡充の支援を行う事業	<input type="checkbox"/>
	(8) 災害救援事業	<input type="checkbox"/>	(18) 消費者の保護を図る事業	<input type="checkbox"/>
	(9) 地域安全事業	<input type="checkbox"/>	(19) 公益的社会貢献活動団体の運営又は活動に際する連絡、助言又は援助を行う事業	<input type="checkbox"/>
	(10) 人権の擁護又は平和の推進を図る事業	<input type="checkbox"/>	(20) 前各号に掲げる事業に準ずる活動として愛知県条例で定める事業	<input type="checkbox"/>
②現状把握・分析・事業目的 必要性	(事業実施の理由、地域課題の解決につながる事業の目的) 豊橋市北部はスマートインターチェンジやバイパスの建設、企業誘致などで次郎柿畑が広がり景観が大きく変わっていきます。次第にインフラの整備により多くの人が訪れ、地域の活性化が見込まれています。すでに多くの柿畑が失われていますが、豊橋の特産である「次郎柿」を地域の農家さんと共に守るため、老人までもが楽しめる農産物マルシェや催しなどのイベントを企画し、いつまでも愛される地域を作りたいと考えています			
③事業内容（詳細） 実効性	令和8年7月、キッチンカーを呼び、親子で楽しめるイベント（とうもろこし畑の迷路でクイズラリー）の開催（300名程度見込み） 令和9年2月ごろ、地域の方や農産物マルシェの関係者をお呼びし豊作祈願奉納を行う（300名程度見込み）			
④スケジュール 実効性	事業期間	(事業着手日) 令和8年4月1日から (事業終了日) 令和9年3月20日まで		
	実施日	内容	会場	参加者数見込
	5月	チラシ・出店者手配	会員の自宅及び畑	
	7月	もろこし迷路実施	会員の畑	300
	1月	豊作祈願奉納準備	会員の自宅	
2月	豊作祈願奉納実施	会員の畑	300	
⑤周知方法・対象 実効性	チラシの作成・配布（地元小・中学校・保育園等） SNSでの発信			
⑥実施体制 実効性	(実施メンバー) 会員3名			

（つつじ補助金・くすのき補助金）

<p>⑦事業が公共の利益に寄与すると考える理由及び事業実施による市民(地域)への波及効果</p> <p style="text-align: center;">公益性・実効性</p>	<p>人口減少や過疎化などの地域の課題に貢献することで、住民自治を促します。地場産業の活性化により、ほんのわずかですが、経済効果を生むとともに、Uターン人口の増加や定住者を増やす可能性があります。また、地域外からの視点で魅力を発信することで認知度が向上し、持続可能なコミュニティ形成につながると思います</p>
<p>⑧事業実施後の活動について</p> <p style="text-align: center;">継続性</p>	<p>持続可能な農業と地域活性化により、現在の農業従事者を確保しつつ新たな人材を発掘していきます。イベントや豊作祈願祭をきっかけとして地場産業の理解を進め、毎年恒例の催しとして活動していきます</p>

（くすのき補助金）

<p>⑨事業の創造的又は開拓的である部分</p> <p style="text-align: center;">先駆性</p>	<p>本事業は、地元農家が主体となり、生産現場のリアルや技術を直接伝える体験型のイベントです。子供向けに収穫体験や食育の規格を組み込み、脳と生活を結び、地域の循環と、次世代の育成を同時に実現する</p>
<p>⑩事業で団体の持つ専門性が活かされている部分</p> <p style="text-align: center;">専門性</p>	<p>有機農業も行う地元の若手農家が連携し、販売中心的な売って終わりのマルシェを超えて、SNSでの発信などを行い、農業の価値と可能性を再掲示する取り組み</p>

備考 内容の記載は簡潔にお願いします。なお、必要に応じて各項目の枠を広げて使用できます。